

50 一

問十	問九	問七	問六			問五	問四	問三	問二	問一
い⑤	君がいついなくなっても僕らは困らない⑤	あ④	必要	よる	人類	え④	え④	A う③	う④	② 年齢②
		問八 い④	に	滅	が			B い③		③ かいこ②
			迫	亡	創			C あ③		④ くつがえ②
			ら	へ	り					
			れ	の	出					
			た	虚	し					
			か	無	た					
			ら	感	テ					
			。	や	ク					
			⑤	恐	ノ					
				怖	ロ					
				を	ジ					
				描	ー					
				く	に					

50 二

問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三		問二	問一
え③	X 愛情③	う③	目が覚めているのに起きようとしなかったこと。④	急調子で乱暴に板木を打つこと。④	い③	1 い②	・音の調子に落ちつきがあり、いつまでたっても乱れなかった。④		エ③	② 瞬間②
	Y 怒り③					2 お②	・鳴りはじめた時刻がきわめて正確だった。④			③ よいん②
						3 あ②				④ 愉快②
						4 え②				
						5 う②				

